

1、基本目標

隠岐の島町教育文化振興財団は、子どもから高齢者まで全ての町民が心豊かに暮らせるよう芸術文化の振興と地域社会の健全な発展に寄与することを目標に、多様な事業を展開する。

2、基本方針

隠岐の島町教育文化振興財団は、平成25年4月に組織を公益財団法人に改め、新たなスタートを踏み出した。

当財団が平成5年設立当初から掲げている、伝統文化の保存伝承、次世代を担う後継者の育成、文化・体育の振興等を積極的に推進する事を目的としながら、公益法人として業務の見直しを行い、町民から信頼される自主的、自立的な公益法人組織の確立を目指す。

また、文化会館・体育館・図書館・武道館の指定管理者として、効率的な各館の管理運営を行う中で、隠岐の島町の文化・体育振興施策の推進に寄与すると共に、町民が個性豊かな地域文化創造を発信できるように取り組む。

特に、幅広い世代の「町民参加」と次世代を担う青少年の育成を事業の主軸として推進していく。

3、個別事業計画

I 事務局及び隠岐島文化会館

(1) 文化事業の実施方針

当財団は、隠岐島文化会館を活用し、多様で質の高い芸術文化の提供及び創造する機会を目指し、次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

伝統芸能などをはじめとする優れた芸術文化の鑑賞機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内の芸術文化・伝統民俗文化それぞれの将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化受託事業

隠岐の島町等から受託を受け、島外から劇団等を招聘する事業

④芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

町内で活動するグループや個人、町内の教育・福祉関連等の作品の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐島文化会館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への芸術文化活動の場の提供を行う。」
ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	開催時期	備考	
映画上映	年4回程度	新作や話題映画の上映を行う。	
	5月5日、6日	ドラえもん(3回)	入場者数 405名
	5月5日、6日	マスカレード・ホテル (2回)	入場者数 103名
	7月14日、15日	名探偵コナン(4回)	入場者数 435名
	7月14日、15日	名探偵ピカチュウ(2回)	入場者数 101名
	9月14日、15日	アラジン(4回)	入場者数 226名
	9月14日、15日	ミュウツー(2回)	入場者数 151名
	2月29日、3月1日	アナと雪の女王2	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止
	—	津軽のカマリ	西ノ島町西谷氏より、上映依頼があったが、内容、収支等検討したが、採算が合わないため中止

②育成事業

事業名	開催時期	備考
青少年人材育成事業	年間	<p>町民自ら行う文化活動を活発にするため、ボランティアスタッフ KUROKO と舞台研修会等を行い、大ホール事業に対し協力を求める。</p> <p>また、職員及びボランティアスタッフ KUROKO が能力向上を図るため、県内施設に出向き、舞台講習などを受ける。</p>
		<p>※（ ）内の人数は協力者数</p> <p>総会 (10名)</p> <p>しげさ節全国大会 (本番 12 日、延べ 35 名)</p> <p>ウルトラマラソン (前夜祭 15 日、本番 16 日、延べ 29 名)</p> <p>voglio cantare カルメン (本番 4 日、延べ 7 名)</p> <p>Born To Run コンサート (延べ 7 名)</p> <p>つうコンサート (本番 18 日、10 名)</p> <p>しまね映画塾オーディション (5 名)</p> <p>隠岐島音楽祭合唱祭 (延べ 6 名)</p> <p>しまね映画塾撮影合宿 (18 名)</p> <p>夏井いつき句会ライブ (延べ 8 名)</p> <p>アルケミストコンサート (11 名)</p> <p>隠岐乃国伝統芸能祭 (8 名)</p> <p>文化祭 文化グループ発表会 (本番 10 日、延べ 15 名)</p> <p>しまね映画祭クロージング (7 名)</p> <p>隠岐民謡協会発表会 (延べ 8 名)</p> <p>HAL せなコンサート (本番 22 日、延べ 26 名)</p> <p>舞台技術研修会(照明) (7 名)</p> <p>町民なんでも発表会 (本番 16 日、15 名)</p> <p>しげさ節全国大会調整及び照明研修 (5 名)</p>

③芸術文化支援事業

事業名	開催時期	備考	
芸術文化支援事業	年間	隠岐島文化会館を利用して行う美術、写真、工芸、また、大ホールを利用したの音楽、演劇等について支援をする。	
	4月12日	ハルオキ	
	4月13日	講演会（広域連合主催）	
	4月25日	メーデー	
	5月7日	シャンソンコンサート	
	5月8日～12日	しげさ節全国大会	
	6月13日	高校説明会	
	7月7日、8日	高校芸術鑑賞（劇団風）	
	7月24日	安全大会（建設業協会主催）	
	8月3日～4日	voglio cantare カルメン	
	8月12日	Born To Run コンサート（夢番地主催）	
	8月15日	成人式	
	8月27日	福島明也ワークショップ	
	8月31日	隠岐島音楽祭合唱祭	
	9月7日	ガラピコぷ～小劇場（町主催）	
	9月28日、29日	ピアノフレンズ発表会	
	10月18日～19日	アルケミストコンサート	
	11月4日	クロトシン市交流イベント（町主催）	
	11月15日	年末調整説明会	
	11月17日	いきいきまつり（町主催）	
	11月30日	にこにこデー	
	12月6日、7日	みんなでつくる発表会	
	12月19日	大阪大学、隠岐高校合同発表会	
	12月18日、 20日～22日	HAL せなコンサート	
	1月5日、6日	消防出初式	
	1月17日	隠岐水産高校研究発表会	
	1月18日	舞台技術研修会	
	1月30日、31日	隠岐水産高校予餞会	
	2月8日、9日	ブラスのひびき	
	3月7日	しげさ節全国大会調整及び照明研修	
	以下、コロナウィルス感染拡大予防のためキャンセル		
	3月6日、7日	JA 年金友の会	
	3月14日、15日	渡部涼子ピアノ発表会	

	3月29日	ハルオキ
町内文化振興支援事業	年 間	町内各地で開催する文化活動について、協力・支援を行う。
	6月13日～16日	ウルトラマラソン(前夜祭、本番:総合体育館)
	8月3日	夏まつり(町内(ウェルネス駐車場))
	8月11日	隠岐の花火(中村海水浴場)
	12月7日、8日	隠岐民謡協会発表会(五箇生涯学習センター)

⑤地域活性化事業

事業名	開催時期	備考
隠岐乃国伝統芸能祭 (隔年)	年1回 (7月若しくは8月)	隠岐の伝統文化を再認識するとともに、伝統芸能の保存伝承と人材育成につなげる。 ※予定 隠岐神楽(周吉・穩地・島前) 蓮華会舞 隠岐の田楽と庭の舞
	10月26日	出演者 久見神楽保持者会(穩地神楽) 東郷高倉会(周吉神楽) 今津神楽保存会(周吉神楽) 隠岐島前神楽保存会(隠岐島前神楽) ゲスト 石見神楽久々茂保存会(石見神楽) 入場料 無料 入場者数 延べ350名
	10月27日	開催場所 静和園 演 目 大蛇 入場者数 80名
おきゼミ	年1回	隠岐の歴史、文化を研究している方を講師にお迎えし、隠岐を再認識するとともに、隠岐の人材を育成する。 ※松本侑子氏予定
	—	新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止
文芸隠岐発刊事業	平成32年3月発刊 (予定)	隠岐島内に在住及び隠岐に住んでいた事のある文芸愛好者の方々の小説、随筆、詩、短歌、俳句、川柳等の発表の場として発刊する。 (文芸隠岐25号)
	令和2年3月31日	文芸25号発刊 特別作品 吉田侑氏 短歌 9名

		俳句 19名 川柳 11名 詩 6名 散文 16名 小学生作品 12名 中学生作品 13名
	今年度は、特別作品として、	
文化祭文化グループ 発表会	11月(予定)	文化会館を定期的に利用している文化グループが日頃の成果を発表し、芸術文化への理解と関心を深める。
	11月10日	出演者 大正琴野ぎく、しげさ会、 伝統武術研究会、クラシック ギターアンサンブル「つどい」、 隠岐太極拳協会西郷教室、 プルメリア、西郷民謡振興会 入場料 無料 入場者数 延べ200名
	<p>毎年第1日曜日を開催日としているが、今年度は、1週目が3日になるということで、岬ふれあいまつり、五箇地区相撲大会と重なることから、実行委員会で相談の結果、2週目の10日開催とした。</p> <p>文化祭には、隠岐島文化会館定期利用(公民館関係、淡交会(お茶)、生け花教室、習字研究社、人権養護委員の会、隠岐盆栽会、トントン塾、陶美会(陶芸)、手編み教室、おき写楽(写真)、川柳親遊会、隠岐雪解俳句会、日本語教室あいうえお、西郷ちぎり絵サークル、嶋画会(絵画))の様々な展示があり、約1200名の入場者数があった。</p> <p>午後からは、文化グループ発表会ということで、大ホールにて発表があった。都合が悪く参加できないグループもあったが、武道館の団体を含めた上記7団体が発表し、入場者に喜んでいただいた。</p> <p>定期利用グループの参加者が年々減少傾向にあり、活動を休止している団体も増えつつある。今後は、そういった団体にできる協力方法を見出していかなければ、文化祭の継続自体も危ぶまれることから、新規団体の開拓、活動団体・休止団体と継続への相談などもしていく必要がある。</p>	
町民なんでも発表会	年1回	普段文化会館で活動していない町内の保育所、学校、個人、各団体の様々な内容の発表をすることにより、町民への芸術文化への参加と理解と関心を深める。
	2月16日	出演者 ブルービート、KOKORO、 高橋恭子、リリーベル、

		プア カーネーション、 隠岐フォークダンス連盟、 DREAM・F 入場者数 延べ120名
	<p>近年、同一5団体だけでの開催となっていたことから、昨年度より7団体の出演があった場合に開催することとし、今年も7団体での開催となった。今年、DREAM・Fに卒業して隠岐を離れる方がおられるということで、ロコミからあまり来られない方の来場もあった。</p> <p>しかし、出演団体の減少、内容のマンネリ化が解消されたわけではないことから、新たな出演者の発掘若しくは、文化祭と併せるなどの検討する必要がある。</p>	
文化グループ体験教室	年 間	文化グループ参加者の高齢化に伴い、体験教室を開催し、文化グループへの参加等活性化を図る。
	—	開催したい定期利用グループがいなかったことから未開催。
	<p>定期利用グループとの話し合いをした中で、開催を検討していた団体もいたが、グループ側の理由で開催までには至らなかった。</p> <p>今後は、事業としてではなく、協力の仕方を見直していく必要がある。</p>	
(新) 夏休み大ホール体験	年 間	児童・生徒が参加しやすいよう、夏休み期間に大ホールを開放し、普段見ることのできない場所の見学や機材の操作体験をさせる。
	8月19日～21日	内 容 10時00分～ 照明 13時30分～ 音響 参加者 19日 照明 3名 19日 音響 3名 20日 照明 3名 20日 音響 2名 21日 照明 0名 21日 音響 1名
	<p>以前、同じ内容で開催したことがあったが、1度限りで終わっていた。</p> <p>今回子どもを中心にと考え夏休みに開催したが、ホールの利用、イベント等の関係で、夏休みではあったが平日開催となってしまう、参加者も思ったほどの参加はなかった。</p> <p>参加した子どもたちは、普段触ることがない機械なので、興味を持つ子や楽しんで操作をしていた。</p> <p>来年度は、年代別、難易度別などの開催内容や日程等を調整して開</p>	

	催する。	
<p>(新)</p> <p>隠岐島文化会館 開館 35 周年記念事業 しまね映画祭 しまね映画塾</p>	年 間	<p>隠岐島文化会館開館 35 周年記念事業として、島根県内で開催しているしまね映画祭の映画塾を誘致し、町民と県内外の参加者による映画撮影と上映会を行う。</p> <p>6 月：ガイダンス 7 月：シナリオ募集 8 月：出演者・スタッフオーディション 9 月：撮影合宿 11 月：上映会</p>
	しまね映画塾 in 隠岐の島 2019	
	6 月 9 日	ガイダンス in 隠岐 (19 名：県内 3、県外 1)
	6 月 15 日	ガイダンス in 松江 (24 名：県外 1)
	7 月 7 日	シナリオ・スタッフ (塾生) 募集締切 ◎作品数 52 作品 ◎参加者 44 名 (隠岐 6 名、県内 27 名、鳥取 2 名、香川 1 名、福岡 6 名、東京 2 名)
	7 月 28 日	シナリオ選定 (島根県民会館へ連絡)
	7 月 31 日	シナリオ決定 (松江) ※2 名出席 ◎アイラと不機嫌な私 ◎ごめんなさい ◎八尾川 ◎インスタントラジオ ◎崖の下の椿 ◎島、風渡る ◎西日の陽炎 ◎360° ◎奇跡よ、俺たちを見ているかい ◎スピーカー ◎メイキング
	8 月 24 日	キャストオーディション (塾生) ◎キャスト 18 名 ※欠席 2 名 (隠岐 1 名、県内 13 名、香川 1 名、福岡 3 名) ◎スタッフ 26 名 ※欠席 6 名 (隠岐 5 名、県内 14 名、鳥取 2 名、東京 2 名、福岡 3 名)

	<p>9月21日～23日</p>	<p>撮影合宿 ※台風により2作品、塾生減少</p> <p>◎作品数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アイラと不機嫌な私 ・ごめんなさい ・八尾川 ・インスタントラジオ ・崖の下の椿 ・島、風渡る ・西日の陽炎 ・スピーカー ・メイキング <p>◎キャスト 56名 (塾生10名、県内6名、町内36名、 実行委員4名)</p> <p>◎スタッフ 25名 (撮影) (塾生19名、県内3名、町内3名)</p> <p>◎スタッフ 32名 (役場6名、実行委員会(隠岐)7名、 広域連合8名、県民会館5名、 実行委員会5名、江津1名)</p>
	<p>11月23日</p>	<p>クロージングイベント (作品上映、講評、表彰、交流会)</p> <p>◎出席者 36名(塾生26名、出演者10名)</p> <p>◎参加者 150名</p> <p>◎審査員 錦織良成、吉山治、大庭孝久、 村尾秀信、金井宗次、西尾幸太郎、 高梨茂、森脇幸、斎藤晋一、 吉田貴弘、藤田千鶴、繁浪只男、 新宮雄太、斎藤あや子</p>
	<p>11月24日</p>	<p>しまね映画祭クロージング</p> <p>10:00～ 「僕に会いたかった」 33名</p> <p>13:30～ 「山懐に抱かれて」 15名</p> <p>15:30～ 「しまね映画塾作品」 11名</p> <p>19:00～ 「僕に会いたかった」 33名</p>
<p>今年度約半年という長い事業ではあったが、昨年度の浜田会場から関わったことにより、ある程度スムーズに進めることができた。撮影合宿では台風となり、町職員の皆さんは1日だけの協力となったが、車両や撮影の手伝いなど町職員、広域連合の皆さんには、大変ご協力</p>		

	<p>をいただいた。町民の皆さんにも、時間を割いていただき、たくさんの方に参加、協力をいただいた。</p> <p>台風で開催自体が危ぶまれたが、錦織監督、実行委員会、島根県民会館の皆さんのおかげで8作品を完成させることができた。</p> <p>ガイダンス、オーディション、合宿と最大3回、県内外から来島してもらった。</p> <p>この事業では、隠岐汽船㈱の多大なご協力もいただいた。</p> <p>事業が終了した現在でも参加された方との交流もあったり、クロージングでは、参加者の家族も来島されたりと観光交流の協力もできた事業となった。</p>	
<p>(新)</p> <p>隠岐島文化会館 開館 35 周年記念事業 夏井いつき句会ライブ</p>	<p>10 月</p>	<p>隠岐島文化会館開館 35 周年記念事業として、俳人の夏井いつき氏をお招きし、俳句のイメージを一新させる話や、5分で1句作る技を伝授してもらうなど、町民に俳句への理解と関心を深める。</p>
	<p>10 月 5 日</p>	<p>入場料 一般 2,000 円 高校生以下 1,000 円 入場者数 延べ120名</p>
	<p>延べ120名の来場で、予定の人数よりは少なかったが、普段イベントであまり見ることのない方もおられたのはよかった。</p> <p>後日、財団の同じ事業であれば、文芸隠岐投稿者には割引をしてもらいたかったという意見と、未就学児入場不可であったことから、行きたかったけど行けなかったという意見を受けた。どちらも検討すべき内容であったが、特に後者は、今後のイベントでもあり得る事であり、町へはホール内の親子室の増設を依頼しているが、託児についても検討する必要がある。</p>	
<p>(新)</p> <p>隠岐島文化会館 開館 35 周年記念事業 つうコンサート</p>	<p>8 月 18 日</p>	<p>隠岐島文化会館開館 35 周年記念事業として、(公財)日本テレビ小鳩文化事業団が主催するコンサートで、地元子ども達とプロのオペラ歌手が共演する機会と、町民に生のコンサートを聞く機会を与える。</p>
	<p>8 月 18 日</p>	<p>出演者 つう (家田紀子：ソプラノ) 与ひょう (田口昌範：テノール) 惣ど (泉良平：バリトン) 運ず (江原実：バリトン) ピアノ (大園麻衣子) ダンサー (林祐丞) ダンサー (高村まみ) 語り (定常菜都子：</p>

		日本海テレビアナウンサー) 隠岐少年少女合唱団 入場料 無料 入場者数 延べ300名
	<p>この事業は、平成 27 年に公演依頼し、出演者と地元の子も達による公演となっており、隠岐少年少女合唱団が結成されていたこともあって、参加依頼をして実現に至った。</p> <p>6 月 30 日に制作会社のプランニングオフィス You、家田氏が来島し、隠岐少年少女合唱団に直接指導していただいた上で、本番までは隠岐養護学校の高橋泰臣氏の指導を受け本番を迎えた。</p> <p>子ども達の出演時間は、短い時間であったが、いい体験をさせることができたと感じている。今後もプロと地元の共演、交流ができるような事業も検討していく。</p> <p>舞台についても、専属のスタッフと KUROKO も協力して行ったが、普段みない美術などを見るもでき、いい研修となった。</p> <p>本番終了後は、子ども達を含めた出演者、スタッフとバーベキューを行い、交流を図った。</p>	

⑥展示・文化情報提供事業

事業名	開催時期	備考
隠岐島文化会館情報発信	年間	施設案内・会議室の予約状況、イベント情報等をホームページ、ポスター掲示等で情報発信をする。
	年間	お知らせ便発行 4月発行 HP更新 ※財団及び町内イベント情報、施設予約状況、施設利用案内、交通情報、町情報等
		利用人数 10,123人(H31.4~R2.3) 56,909人(閲覧者数累積)
	HP利用者は昨年より、4,202人増加した。増加理由は、8月12日にBorn To Runコンサートが開催されたことにより、発表の5月から、開催の8月までに多く方に、交通手段やホテル、食事場所などの閲覧が考えられる。 掲載内容の随時更新など常に問題がないか確認をする必要がある。	
わたしの作品展	年間	気軽な文化活動の発表の場として、文化会館の各展示スペースを提供する。

	<p style="text-align: center;">年 間</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○絵画 <ul style="list-style-type: none"> ・藤田猛夫、広瀬貫川（1階廊下） ・黒瀬道則（集会室入口） 吉岡巖夫（2階廊下） ○書 <ul style="list-style-type: none"> ・砂原秀遍（1階コミュク） ・高橋秀明（2階廊下） ○いぐり凧 <ul style="list-style-type: none"> ・隠岐いぐり凧保存会（1階コミュク、ホリエ） ○ちぎり絵 <ul style="list-style-type: none"> ・西郷ちぎり絵（1階コミュニケーションホール） ○書道 <ul style="list-style-type: none"> ・習字研究社（1階コミュニケーションホール） ○生徒作品（絵、習字他） <ul style="list-style-type: none"> ・隠岐養護学校（1階コミュニケーションホール）
<p>1階、2階廊下は絵画を中心に、コミュニケーションホールは、習字、養護学校の作品を展示しているが、あまり作品の入れ替えがないのが現状となっている。</p> <p>3月末に、町民から展示していただきたいということで、藤田猛夫氏（五箇）、広瀬貫川氏（海士）の絵画を預り展示した。</p> <p>今後も、絵画以外の展示も検討していきたい。</p>		

II 隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園

(1) 体育振興事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町総合体育館・隠岐の島町運動公園を活用し、町民の健康保持・増進を図るとともに、スポーツ人口の拡大を目指し、隠岐の島町における体育振興の中核施設として次の6つの実施方針により事業を展開していく。

①鑑賞事業

優れた芸術文化やスポーツなどの鑑賞・観戦機会を町民に広く提供する事業

②育成事業

町内のスポーツ指導者としての将来を担う人材を育てる事業

③芸術文化支援事業

町内の芸術文化活動を行う団体や町民の活動支援を行う事業

④スポーツ、体育活動支援事業

町内で活動する団体が行う各種大会や教室について大会運営、指導等の支援をする事業

⑤地域活性化事業

町・団体・公民館・学校などと連携して、各種スポーツ体験並びに、公演等に町民の参加を促す事業

⑥展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 隠岐の島町総合体育館 貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民へのスポーツ・芸術文化活動の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①鑑賞事業

事業名	開催時期	備考
島根スサノオマジック プレシーズンマッチ	中止	町民が普段見ることのできないプロの試合観戦として、島根スサノオマジックのプレシーズンマッチを開催する。
		中止の理由：選手の宿泊先が確保できなかった為

②育成事業

事業名	開催時期	備考
少年少女レスリング 指導者講習会	11月3日	ロンドンオリンピック66kg級金メダリスト米満達弘氏（自衛隊）を招いて指導者の講習会を開催。 指導者参加者数：11名
柳本晶一・ バレーボールスクール	9月28日 （共催）	アテネ、北京両五輪全日本女子バレーボールチーム監督の柳本晶一氏を講師に招いて、中高生及び指導者を対象に講習会を「つなGO 隠岐の島」事業にてバレーボール講習会を開催。 参加者数：70名
朝原宣治・陸上教室 （新事業）	9月28日 （共催）	「つなGO 隠岐の島」事業にて陸上教室を開催。講師の変更があり、日本の元短距離走選手の江里口匡史氏を招いて、陸上教室を開催。 参加者数：30名
根木慎志 車椅子バスケット体験教室 （新事業）	9月28日 （共催）	「つなGO 隠岐の島」事業にてシドニーパラリンピック車椅子バスケットボール日本代表のキャプテンの根木慎志さんを招いて車椅子バスケットの体験教室を開催。 参加者数：40名
島根スサノオマジック バスケットボール クリニック	中止	スサノオコーチ・選手によるクリニックを地元のバスケットボール指導者・愛好家を対象に開催する。
		中止の理由：選手の宿泊先が確保できなかった為

③芸術文化支援事業

事業名	開催時期	備考
総合体育館芸術文化 支援事業	協力支援・職員協力	
	6月15日	ウルトラマラソン前夜祭イベント 入場者数：1300名

④スポーツ、体育活動支援事業

事業名	開催時期	備考	
レインボーアリーナ杯	7月7日	第7回ソフトボール大会(運動公園)	7チーム 参加者数：90名
	10月8日	第15回ソフトバレーボール大会	6チーム 参加者数：28名
スポーツ・体育活動 支援事業 (後援・協力支援)	4月20日 21日	中沼了三杯・横地治男杯 隠岐少年武道大会	参加者数：350名
	6月16日	隠岐の島 ウルトラマラソン大会	参加者数:1300名
	2月15日	第12回少年健全育成企画 ちびっ子長縄跳び大会(隠岐の島警察)	参加者数：150名
	3月15日	3x3バスケットボール隠岐フェス (公民館)	コロナ感染拡散 防止のため中止
スポーツ・体育活動 支援事業 (運動公園)	中止 (台風接近の為)	第17回学童軟式野球大会ござんせカップ	
	11月10日	第71回全隠岐駅伝競走大会	参加者数：260名

⑤地域活性化事業

事業名	開催時期	備考	
体育館スポーツ教室	毎週 月曜～金曜	<ul style="list-style-type: none"> ○スポンジテニス教室 ○バドミントン教室(昼の部、夜の部) ○Jr.レスリング教室(水曜) ○卓球教室(火曜・木曜) ○ラージボール卓球教室(木曜) ○Jr.卓球教室(木曜) ○健康体操教室(金曜) ○ソフトバレー教室(昼の部・夜の部) 	8種目 11教室 参加者数： 延べ4,596名
隠岐の島町 障がいスポーツ 振興事業 (隠岐の島町委託事業)	7月～3月	卓球	10回開催 参加者数：109名
		カローリング	10回開催 参加者数：162名
		健康体操	10回開催 参加者数：129名
		室内グランドゴルフ	5回開催 参加者数：95名

夏・冬休み複合型 子ども教室	8月5日 6日 7日 (夏休み)	マット運動・跳び箱・ 鉄棒・バドミントン・ トランポリン	参加者数：50名
	12月26日 27日 (冬休み)	マット運動・トランポリン スラックライン・ボール競技・室内 グランドゴルフ	参加者数：42名
開放事業 レインボーアリーナの日	3月29日 (中止)	アリーナ全面に各スポーツコーナ ーを設け、気軽に参加でき、運動す ることの楽しさや大切さを体感で きる機会を提供し、健康体力づく り、スポーツの普及・振興を図る。 又、教育委員会・役場保健課・福祉 課と協力して体力測定・食育等を取 り入れ、町民の健康作りに繋がる事 業を実施する。	※コロナウイル ス感染拡散防止 のため、中止
ニュースポーツ体験会 (新事業)	2月5日 2月16日	アリーナ職員が各地区に出向いて、 ニュースポーツの紹介をし、楽しく 体力づくりに取り組めるスポーツ を提供した。 種目：ラダーゲッター 手のひらバレー	港町集会所 参加者数：10名 参加者数：14名

⑥展示・文化情報提供事業

事業名	開催時期	備考
資料・作品展	年間	○隠岐の海関 写真・サイン入り手形・番付表 ○平野甲斐ユニフォーム展示 ○柳本晶一サイン入りバレーボール・写真・色紙 ○島根スサノオマジック選手入りサインボード ○その他、各大会の結果

Ⅲ 西郷武道館

(1) 武道館事業の実施方針

当財団は、西郷武道館を活用し、武道を通じてスポーツ振興を図り、町民の心身の健全な発達及び町民相互の交流を深めることをめざし、隠岐の島町における武道の中核施設として次の実施方針により事業を展開していく。

①展示・文化情報提供事業

隠岐の島町出身のスポーツ選手の資料の展示をしたり、他団体の活動や各種の催しの情報を町民に広く提供する事業

(2) 西郷武道館貸館事業方針

①基本テーマ

貸館事業は、「利用者と同じ立場に立って、お迎えすること。」を基本として取り組む。

②実施方針

「利用率の向上と施設の有効利用を図りながら町民への武道の場の提供を行う。」ことを踏まえ、貸館事業を推進していく。

③利用者意見の把握

多様な利用者の声を整理・分析し、必要な業務改善を図る。

(3) 実施事業一覧

①展示・文化情報提供事業

事業名	開催時期	備考
資料・作品展	年間	隠岐出身のスポーツ選手及び、隠岐に来島した選手の資料、または町内・県内情報を展示する。
	年間	武道関係ポスター 文化事業ポスター（主催、町内）

IV 隠岐の島町図書館

(1) 図書館事業の実施方針

当財団は、隠岐の島町図書館を運営し、町民の知的活動の基礎となる読書や情報収集活動を支援し、隠岐の島町の図書館事業の中核施設として次の事業を展開していく。

①図書館事業

- 1) 図書や資料の収集及び整理・保存を行う。
- 2) 公民館・保育所・学校との連携や遠距離貸し出し等のサービスを行う。
- 3) ブックトーク、季節の行事に合わせたイベント、講座や読み聞かせなどの読書普及活動の推進を行う。
- 4) 各展示スペース、情報誌読まんかねなどを利用し、イベントや新着図書などの様々な情報を発信する。

(2) 実施事業一覧

①図書館事業

事業名	開催時期	備考	
ファミリータイム	毎週日曜日	対象：親子	はじめてのえほん 参加者数 52組
ブックスタート事業	毎月 第3水曜日	対象：4ヵ月乳児、保護者 ※健診時に、読み聞かせと絵本 2冊プレゼント	参加者数 87組
	随時	対象：3歳児、保護者 ※図書館で絵本1冊プレゼント	参加者数 60組
季節の行事	4月27日	こども読書の日スペシャル	参加者数 25名
	7月6日	たなばた会	参加者数 36名
	12月21日	クリスマス会	参加者数 75名
親と子の読書活動 普及講座	6月15日	イザベラさんの読み聞かせ会	参加者数 9名
しまね子育て絵本の貸出	年4回	町内各保育所等及び子育て支 援センター等 12ヶ所	延べ76箱
図書館講座 ※開館20周年記念事業	6月9日	モンゴルの絵本作家講演会 講師：イソノブ・ガンバートル氏 バーサスレン・ボホルマー氏 宇田祥子氏	第1部 こども向け 34名 第2部 大人向け 19名 合計 53名
図書館まつり	11月2日 ～4日	本のリサイクル市	第1弾 1,368名

	11月8・9日	ギター演奏会 グループ「緑水」作品展 本の修理体験 等	第2弾 1,270名
夜の図書館 「よるとしよ」	5月31日	本のリサイクル市 としよカフェ	来館者数 183名
	8月3日	サックス演奏会 「真夏の夜のラテン・カフェ」 奏者：川崎利博氏 としよカフェ	来館者数 72名
	10月19日	講演 「教えます！船釣り」 講師：谷口桂介氏 としよカフェ	来館者数 80名
展示事業	毎月	展示コーナー 4・5月「半田一彦油絵展」 6月「生け花展 花の力」 7・8月「図書館20周年これまでの歩みと今後の図書館」 9・10月「隠岐の動植物写真展～名前が分かるかな～」 11月「明治40年頃の写真展」 12月「税の作品展」 1月「昔の生活資料展」 2月「ふるさと学習発表資料展」 3月「高橋恭子日本画展」	
		特集コーナー 4月「がん情報コーナー」 5月「歌・音楽を楽しもう」 6月「野菜」 7月「あなたのオススメ本を教えてください」 ※開館20周年記念事業 8月「図書館クイズラリー」 ※開館20周年記念事業 9月「元気回復！」 10月「スポーツの秋」 11月「見えづらい方も読書を楽しもう」 《朗読CD 試聴・読書便利グッズ紹介》 12月「片づけ特集」 1月「富士山」 2月「信長と秀吉の時代」 3月「お家で楽しもう」	

図書館開放事業	6月30日	放送大学公開講座 「地球温暖化と気象災害」 ※主催：放送大学	参加者数 10名
読まんかね発行事業	毎月	対象：一般 ※各戸回覧	
プレジャー発行事業	5月 9月 R2年1月	対象：中学生、高校生 ※延べ約 1,500部発行	
郷土資料モニター事業	年間	<u>郷土資料をより効果的に充実させるためのモニター事業を展開する。</u>	
雑誌コーナーの充実	年間	寄贈 32誌	
ボランティアとの 連携強化	年間	おはなしのへや、クリスマス会 などおはなし会等子ども関係 民話、蔵書点検、その他	12名 14名
図書館年報の発刊	5月		
郷土資料保存公開事業	年間	・都万村誌編さん資料 10冊 ・広報都万 (S35～H16分) ・広報ふせ (S36～H16分) ・VHS データ化 5点 ・写真ネガ 12点 ・その他 郷土資料 12冊	
課題解決支援事業	年間	【医療健康関係】 ・がん情報ギフトセット受入 (セット：パンフレット、リーフレット等) ・島根県立図書館健康文庫借受 (がん関係と闘病記の2セット 34冊：3か月)	
各関係機関との連携強化	学校図書館との連携	7～8月 学校図書館訪問	町内小中学校 6校
	公民館図書室との連携・配本	五箇公民館 4回 都万公民館 4回 布施公民館 2回 中出張所 2回	
	島根県立図書館との連絡会	7月と3月巡回時に情報交換を予定していたが、下記の通り置き換えた ・7月 交流研修 (別紙詳細) ・11月 本の修理研修 (別紙詳細)	

	隠岐ジオパーク推進協議会との連携	5月12日 西日本タンポポ調査2019 in 隠岐の島町 (タンポポのお話) 主催：ジオパーク推進協議会	参加者 4名
	(新) 隠岐の島町と連携	7月9日 ジョブフェア参加	中高生 33名
住民主体事業	おはなしのへや	毎週土曜日	参加者数延べ 90名
	民話を語る会	毎月第1日曜日 ※8月で終了	参加者数延べ 11名
	隠岐アゴラ	毎月第2土曜日	参加者数延べ 103名
豊中市立図書館との交流	年 間	先進的で充実した図書館運営を行っている豊中市立図書館と交流することにより、さらなるサービスの向上を目指す。	
		<u>しななかった理由</u>	
※開館20周年記念事業 まとめ	年 間	図書館講座 6月9日モンゴルの絵本作家講演会 講師：イソノブ・カンバートル氏、バーサスレン・ホルマー氏 宇田祥子氏	
		展示事業 7、8月展示コーナー 「図書館20周年これまでの歩みと今後の図書館」 特集コーナー 7月「あなたのオススメ本を教えてください」 8月「図書館クイズラリー」	